

まちづくり政策についての意見交換会

テーブル：教育・福祉

コーディネーター：近藤浩之

書記：曾我部統敏

出席者：石井秀則議員・木村文広議員・福本琢美議員

近藤浩之・清水秀樹・中村勝彦・曾我部統敏・須賀善行

【現状について】

・ 新型インフルエンザ対策

現在、ワクチンは日本には5000万人分しかないとわけるのか検討中。

今治における1週間前の発症例は57名。ワクチン接種の優先順位も検討中。

対策としては立てているが、未定が多い。パニックにならないように努力したい。

参考資料として、今治市新型インフルエンザ対策行動計画をいただきました。

・ 今治市における高齢化社会への対策

介護認定調査の要支援と要介護の差について規定があいまいでないか？

認定調査には2回の訪問であるが、1回しか訪問していないように思う。調査を検討。

1度、要支援と認定されると要介護になりにくい。調査を検討。

医師とケアマネジャーの連携を深め、意見書に反映してもらうこと。

公共の場の入口付近には、介護の必要な方に車の違反にならない乗降スペースを検討してほしい。

今後、今治市は高齢者向けの都市開発をするのか？若者向けの都市開発をしていくのか？

「生きがい」を見つけられる社会(街)を皆で考えられる意見交換の場を更に検討してほしい。

・ 小中学校の統廃合について

統廃合にあたり、小浦は、近見校区なのか？波止浜校区なのか？

地域の利便性や歴史観も参考にして意見を聞かせてもらいたい。

【市議会議員から今治JCメンバーに対して】

石井秀則議員・・・ 市政に興味をもってもらえるならどんどん、声を掛けてください。

また、事務所にも気軽に訪問して下さい。

木村文広議員・・・ 「生きがい」を見つけられる社会(街)を皆で考えられる意見交換の場

を更に検討してほしい。

福本琢美議員・・・ 国旗を掲げているなら、日本人として、国旗に対し、国歌を歌うなり、

敬意を示すことを取り入れてほしい。また、おんまくの型も固定化しつ

つある今、焼き鳥も今一歩、盛り上がっていない。今治市の新しい何か

を見出し若者だからできる「今治、新若者文化の発信」をして下さい。